やいづ市男女共同参画情報紙

あっ！おかぜ 71号

発行日　令和８年 11 月１日
編　集　男女共同参画情報紙編集スタッフ
（大畑由香・小林綾・長嶋真理子）
発　行　焼津市　市民環境部　協働推進課
（〒 425-8502　焼津市本町 2-16-32）
☎ 054-626-1178
✉ kyodo@city.yaizu.lg.jp

©かわいさちこ

男女共同参画社会とは、**世代や性別にかかわらず、誰もが自分らしく暮らせる社会**です。そのためにも、私たちの住む地域や身近な社会生活について、行政や市民、企業、団体などが互いに知り、学び、考え、共に社会をつくって動かしていきましょう。

～女子相撲の歩み～

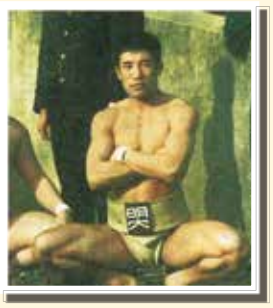
大正時代から本格的に始まった焼津の相撲は、漁業の発展とともに歩んできました。海の男たちの活躍により、焼津では相撲熱が高まり、焼津の町内会いたるところに土俵が作られ、青年力士たちは日々相撲に打ち込んでいたようです。

平成に入ってから女子の相撲が盛んになり、今では多くの女性が活躍しています。

今回は、焼津の相撲を年表でたどり、指導者や女性選手の声を通して、女子相撲の歩みと男女共同参画について考えてみましょう。

焼津市の相撲年表

大正8年	焼津好角会が発足（焼津の相撲の礎が築かれる）
大正9年	**下村嘉一**が青年団に入り相撲を始める（この頃の稽古は夜 11 時頃まで行うほど賑やかだった。）
昭和6年	焼津から初の大相撲力士が誕生（**凌浪**）
昭和8年	下村嘉一によって「弘武館」が設立される（青年力士たちは夏には相撲、冬には柔道の練習に励むようになった。）
昭和10年	日本相撲協会から焼津好角会に優勝旗が寄贈される
昭和23年	静岡県相撲連盟を設立



昭和 39 年 明大４年の下村勝彦

～昭和 20 年代は焼津水産高校、焼津中学校を中心に相撲が復活し、様々な大会で優勝～

昭和39年	東京オリンピック選手団招待の武道デモンストレーションで**下村勝彦**が選抜され、模範演技を行う

～昭和 40 年代から 50 年代には焼津から全国大会で活躍する選手が続々と出てくる～

昭和51年	第１回焼津市長杯・市民相撲大会が開催される
昭和53年	全国に先駆けて静岡県少年相撲大会が開催される
昭和56年	市営相撲場が完成
昭和60年	やいづ少年相撲クラブを設立
平成4年	大相撲焼津場所が開催される



わんぱく相撲焼津場所

平成8年	日本新相撲（女子）連盟が設立され、焼津から３名の女性が全国に先駆けてデモンストレーションに参加
平成9年	第１回静岡県新相撲（女子）選手権が開催され、18 名の女性が競技に参加
平成20年	全日本女子相撲選手権大会が焼津で開催され、**松浦麻乃・みな美**姉妹が優勝

～平成 20 年代から焼津の女子選手が全国、アジア、世界で活躍するようになる～

平成30年	焼津港中学校が全国都道県中学生相撲選手権で団体優勝、個人でも**吉井虹（現：時不動）**が優勝
令和4年	焼津市の地域クラブ活動がスタート、「やいづ相撲クラブ」が新設される

※設立当初、女子の相撲は新相撲と呼ばれていました

～土俵に込める思いと次の一手～ 下村勝彦と焼津の相撲



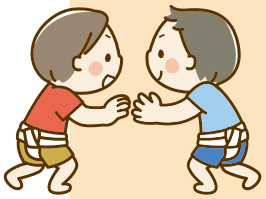
下村　勝彦さん

焼津市生まれ
静岡県相撲連盟会長
焼津市スポーツ協会会長

子どもの頃から相撲が身近にあり、多くの出会いと経験を重ねてきた下村さん。
焼津の土俵の歴史を振り返りつつ、地域の教室でどんなものを大切にし、どのように次世代へつないでいきたいのかを伺いました。

Q 相撲との出会いについて教えてください。

A 父が相撲をしていたことがきっかけで私も始めました。
子どもの頃から相撲が身近にあり、続ける中で、
たくさんの人と出会い、さまざまな経験をしてきました。





世界少年相撲大会の優勝園児

Q 女性が相撲に参加するようになった当初、周囲の反応はいかがでしたか？

A 相撲は長く「女人禁制」というイメージがあり、女性が土俵に上がることへの理解は、すぐに進んだわけではありません。国技館でも、女子大会はなかなか開催してもらえないという状況があります。それでも現在、女子相撲は 84 か国に広がり、約 3,000 人が競技しています。相撲は男性だけのものではありません。女性にももっと相撲に親しんでもらい、女性が参加できる大会や環境を増やしていきたいですね。

Q 焼津市の相撲には、どのような歴史がありますか？

A 昔の焼津には、青木神社や昭和通り、神武通りなど 8 か所ほどに土俵がありました。地域の中に土俵があり、子どもたちや地域の人たちにとって、相撲はとても身近な存在だったんです。その後、焼津水産高校にも土俵ができましたが、大きな大会を開催するには手狭になり、現在の焼津神社の横に土俵が整備されました。大きな大会もできるし、焼津神社の横なら奉納相撲もできる。そういう場所として、今の土俵ができました。



世界少年相撲大会の入賞選手たち

Q 相撲教室では、どのようなことを大切にしていますか？

A 強い子だけが集まる場所にはしたくありません。相撲を通して友達をつくったり、仲間と一緒に頑張ったり、さまざまな経験をしてほしいと思っています。スポーツには、勝ち負けだけではなく、人とのつながりや努力することなど、そこから学べることがたくさんあります。相撲を通して得た経験を、将来それぞれの場所で生かしていってほしいですね。



Q 今後の目標や夢を教えてください。

A 夢は、相撲をオリンピック競技にすることです。そのためには、女性の参加をもっと増やし、男女がともに競技を楽しめる環境をつくることが大切です。女子の大会を増やし、競技人口を広げ、世界的なスポーツとして認められる規模にしていきたい。そして、伝統を大切にしながら、相撲の新しい未来をつくっていきたいと思っています。

～土俵で見つけた自分らしさ～　松浦みな美の歩み



松浦みな美さん

焼津市生まれ
中学校教諭
現役女子相撲選手兼指導者

姉の影響で幼くして相撲を始めた松浦さん。
選手として、指導者として活動するなかで感じる女子相撲の魅力と可能性を伺いました。

Q 相撲を始めたきっかけは？

A 姉が相撲をやっていたので、小学校低学年の時に一緒にやりはじめました。さらに年中から高校まではレスリング、中学校と高校では柔道部に所属していました。大学からは相撲のみに専念し、現在では指導者兼現役選手、大会の運営にも携わっています。





第16回世界相撲大会白鵬杯静岡県内の入賞者



2025 相撲女王決定戦最強チーム部門(団体戦)2連覇達成

Q 稽古の様子を教えてください。

A 稽古は男女一緒で、女子だから軽くなるということはなく平等に稽古をします。小さい頃から一緒なので、大きくなってからも男子と一緒の稽古を気にしたことはありません。焼津はたくさんの女子選手がいるので、相撲＝男子というイメージはもうあまりないように感じます。



Q やめたいと思ったことはないですか？

A なかったです。レスリングや柔道は体格差があると勝つことは難しいですが、相撲はバランスの崩し合いです。かけひきをして一瞬の隙をつけば良いので、小柄な私でもチャンスがあり、楽しく続けられています。

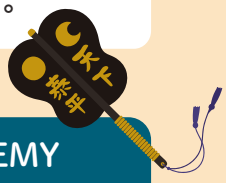
Q これからの女子相撲について思うことを教えてください。

A テレビで観る大相撲は男の世界ですが、スポーツであるアマチュアの相撲は、女子でも活躍できる場が多くあることを知ってほしいです。現在、女子大会を女子のアイデアで創り上げようという動きもあります。ぜひ勝敗だけでなく、長く続けて一緒に運営に関わってほしいと思います。

Q 女子相撲の環境を教えてください。

A 焼津は現在クラブチームの約三分の一が女性で、女子相撲の環境が恵まれてきています。全国でも各地で女子合宿をしたり、女子だけの相撲大会も開催されています。このまま女子の比率が増えれば、相撲連盟の目標であるオリンピック競技になることも、現実味が帯びてきていると思います。





information　YAIZU SUMO ACADEMY

活動日　月・水 18：30～　土曜日　9：00～

活動場所　焼津神社内土俵（焼津２丁目７－３）

詳細は日本相撲連盟のHPをご確認ください。
https://www.nihonsumo-renmei.jp/club/191_yaizu.php

市制75周年記念事業　男女共同参画・人権フォーラムinやいづ2026

みんなちがって、みんないい！
～プリキュアに込められた“自分らしく輝く”メッセージ～

親子でのご参加大歓迎！
プリキュアの出演はありません
託児はありません

入場無料
要事前申込



「プリキュア」の生みの親
鷲尾 天（わしお たかし）さん 講演会

作品を通じて子どもたちに伝えたかった「自分を信じること」「お互いの個性を認め合う大切さ」について製作の裏話を交えて楽しく語ります。

くわしくはこちら➡



©ABC-A・東映アニメーション

日時 令和８年 12月 5 日（土）
13:00～（開場 12:30）

会場 焼津市役所本庁舎　１Ｂ会議室
（焼津市本町2丁目16-32）駐車場あり

定員 150名（先着順）

申込方法 12月2日㈫までに右記QRコードよりお申し込みください。（電話も可）

申込・問合先
焼津市 市民環境部
■協働推進課
☎ 054-626-1178　kyodo@city.yaizu.lg.jp
■くらし安全課
☎ 054-626-1131　kurashianzen@city.yaizu.lg.jp

子どもから大人まで

※紹介した本は焼津・大井川図書館で借りることができます。
※紹介：静岡県男女共同参画センター　あざれあ図書室　菊川（きくがわ）　真紀子（まきこ）さん

炎をきりさく風になって：ボストンマラソンをはじめて走った女性ランナー



◎汐文社（2018年）
◎フランシス・ポレッティ、クリスティーナ・イー／作
スザンナ・チャップマン／絵

対象 小学生～

走ることが大好きなボビーは、女性の参加が禁止されていたボストンマラソンに男性のふりをして挑戦！古い決まりをはねのけ、自ら新しい道をひらいた彼女の姿に勇気をもらえる本当にあったお話です。

日本の女性・ジェンダーのいちばんわかりやすい歴史の教科書



◎グラフィック社（2024年）
◎飯田育浩／著

対象 一般

「どうして日本史に登場する女性は少ないのだろう」という疑問から生まれた本。「伝統」とされる家族像のルーツや結婚や職業などのテーマから、制度化により女性が排除された日本史の変遷を辿ります。

編集後記

●『相撲』は日本の伝統的な競技、という先入観がありましたが、それはテレビで観る大相撲で、実際は小柄な女性でも楽しめるスポーツだということに驚きました。これからも相撲が盛り上がり、焼津から活躍する選手が生まれることを楽しみにしています。㋮

●焼津の相撲がこれほど長い歴史を持ち、地域に根付いていたことを初めて知りました。また、女性選手の活躍にも注目し、応援したいと心から思いました。スポーツとしての相撲が、いつの日かオリンピック種目になることを願っています！㋐

●今回の取材で、相撲の奥深さと、長く相撲に携わってきた下村さんの熱い思いに触れることができました。女性も相撲を楽しみ、挑戦できる時代になったことも印象的でした。これから相撲がどんなふうに広がっていくのか、楽しみです。㋬

今回号の感想もお待ちしています

今回号のアンケート

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。



女性相談室

女性が抱えるさまざまな悩みや困りごと（家庭内のこと、人間関係、DV など）について、専任の女性の相談員が電話や面談で、相談者に寄り添いお話を伺います。
相談は無料です。お気軽にご相談ください。

日時 月曜日から金曜日（閉庁日）　9時～17時（予約可）
※相談時間は1時間です。
※相談員が対応中の場合はお待ちいただくことがあります。

女性相談室専用ダイヤル：054-639-5810（いつでもハート）
窓口：焼津市役所３階　女性相談窓口
問合先：こども相談課　054-626-1165

過去のAしおかぜは市ホームページ（右のQRコード）からご覧いただけます。
〈HP〉https://www.city.yaizu.lg.jp/life/social/gender/a_shiokaze/index.html

※ QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。